

トヨタなら95%のクルマが対象！※2

サポーター

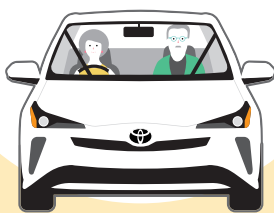
65歳以上の
購入者対象

令和2年3月末時点で満65歳以上となる
高齢運転者が対象となります。

サポーター補助金

申請受付
2020年
3月9日(月)
から開始！

新車で
(普通自動車の場合)
最大



10万円
(普通自動車の場合)※1

申請総額が予算額を超過次第、募集が終了となります。予めご了承ください。

補助額

- ①衝突被害軽減ブレーキ(対歩行者)および
②ペダル踏み間違い急発進抑制装置の搭載車

普通自動車 10万円
軽自動車 7万円 ※3 ※6 ※7

- ①衝突被害軽減ブレーキ(対歩行者)の搭載車

普通自動車 6万円
軽自動車 3万円 ※3 ※6 ※7

- ③後付けのペダル踏み間違い
急発進抑制装置

障害物検知機能付き 4万円 ※5 ※6 ※8

※補助を受ける対象者は、令和2年3月末時点で満65歳以上となる高齢運転者に装置を販売する「後付け装置取扱い事業者」の認定を受けた者。



サポーター補助金は、政府による65歳以上のドライバー交通事故防止対策の一環として、
予防安全装置を備えた「衝突被害軽減ブレーキ(対歩行者)」や「ペダル踏み間違い急発進抑制装置」搭載車、
「後付けのペダル踏み間違い急発進抑制装置」の購入等を補助する目的として、補助金が交付されるものです。

● 補助対象条件

① 衝突被害軽減ブレーキ (対歩行者)

トヨタの場合

自動(被害軽減)ブレーキ(対歩行者・対車両)※9

(プリクラッシュセーフティ(対自転車運転者[昼]・対歩行者[昼夜]・対車両)または、(プリクラッシュセーフティ(対歩行者[昼]・対車両)または、(プリクラッシュセーフティ(対自転車運転者[昼]・対歩行者[昼夜]・対車両)「交差点」右折時の対向直進車・右左折後の横断歩行者検知機能)

※9 パッソ/タンク/ルーミー/ライズ/ビクシス エボック/ビクシス ジョイ/ビクシス メガ/ビクシス トラック/ビクシス パンの場合は、名称が衝突回避支援ブレーキ機能(対歩行者・対車両)となります。

② ペダル踏み間違い急発進抑制装置

トヨタの場合

踏み間違い時サポーターブレーキ※10

(インテリジェントクリアランスソナー
(パーキングサポートブレーキ(静止物)))

※10 パッソ/タンク/ルーミー/ライズ/ビクシス エボック/ビクシス ジョイ/ビクシス メガ/ビクシス トラック/ビクシス パンの場合は、名称がブレーキ制御付誤発進抑制制御機能(前方・後方)または誤発進抑制制御機能(前方・後方)となります。



③ 後付けのペダル踏み間違い急発進抑制装置

トヨタの場合

後付け「踏み間違い加速抑制システム」※11

今お乗りのクルマへの、後付け「踏み間違い加速抑制システム」の取付けも対象となります。

※11 装着可能車種は限られます。グレード・装備等により装着条件が異なる場合があります。また、車両の状態や装着品によって、装着できない場合があります。



● 補助対象者 65歳以上の購入者



中古車の場合

- ①衝突被害軽減ブレーキ(対歩行者)および
②ペダル踏み間違い急発進抑制装置の搭載車

補助額 4万円 ※4 ※6 ※7

- ①衝突被害軽減ブレーキ(対歩行者)の搭載車

補助額 2万円 ※4 ※6 ※7

- ③後付けのペダル踏み間違い急発進抑制装置
(ご購入する中古車に後付けて取付けた場合も対象となります)

補助額 4万円 ※5 ※6 ※8

※補助を受ける対象者は、令和2年3月末時点で満65歳以上となる高齢運転者に装置を販売する「後付け装置取扱い事業者」の認定を受けた者。

※1 衝突被害軽減ブレーキ(対歩行者)とペダル踏み間違い急発進抑制装置が搭載された車両の場合。メーカー希望小売価格が1,000万円以上(税抜き)の車は補助の対象外となります。 ※2 2020年3月現在 ※3 【補助金対象期間(新車:普通自動車・軽自動車)】令和元年12月23日以降に新車新規登録(登録車)又は新車新規検査届出(軽自動車)された自動車となります。また、同日以降に補助対象に追加された車種については、追加された日以降から対象となります。 ※4 【補助金対象期間(中古車)】令和2年3月9日以降に中古車として登録(登録車)又は検査証交付(軽自動車)された自動車となります。 ※5 【補助金対象期間(後付けのペダル踏み間違い急発進抑制装置)】令和2年3月9日以降に購入・取付けされた後付け装置が対象です。 ※6 各地方自治体でも補助金を設定している場合がございます。情報詳細は各自治体へご確認ください。 ※7 【申請手続き(新車:普通自動車・軽自動車・中古車)】申請手続きに必要な書類は、①申請書[交付申請書の様式は、(一社)次世代自動車振興センターのホームページにて3月6日公表されています。]、②申請者本人の運転免許証の写し、③自動車検査証の写し、④車両を購入したことが分かる書類(領収書の写しなど)、⑤補助金振込先金融機関の通帳の写し、⑥その他センターが定めるもの、となります。 ※8 【申請手続き(後付けのペダル踏み間違い急発進抑制装置)】申請手続きに必要な書類は、①申請書[交付申請書の様式は、(一社)次世代自動車振興センターのホームページにて3月6日公表されています。]、②後付け装置を設置しようとする高齢運転者本人の運転免許証の写し、③自動車検査証の写し、④代金支払い完了の書類(ただし、補助金分が後付け装置の設置に要する費用から控除されていることが確認できるもの)、⑤その他センターが定めるもの、となります。

補助金の交付を受けるためには条件があります。詳しくは販売店スタッフにおたずねください。



対象車種 全43車種が対象

車種・グレードにより補助額は異なります。
詳しくは販売店スタッフにおたずねください。

コンパクト	アクア / ヤリス / カローラスポーツ / スペイド / タンク / パッソ / ボルテ / ルーミー	SUV	C-HR / ハイラックス / ハリアー / ランドクルーザー / ランドクルーザー プラド / RAV4 / ライズ
ミニバン	アルファード / ヴェルファイア / ヴォクシー / エスクァイア / シエンタ / ノア / ハイエース ワゴン / グランエース	スポーツ	スープラ
セダン	カムリ / クラウン / プリウス / プリウスPHV / マークX / MIRAI / カローラ	軽自動車	ピクシス エポック / ピクシス ジョイ / ピクシス メガ / ピクシストラック / ピクシスバン
ワゴン	プリウスα / カローラツーリング	ビジネスカー	ジャパントクシー / プロボックス / サクシード / ハイエースバン / レジアスエース

サポカー補助金 対象 トヨタの予防安全装置

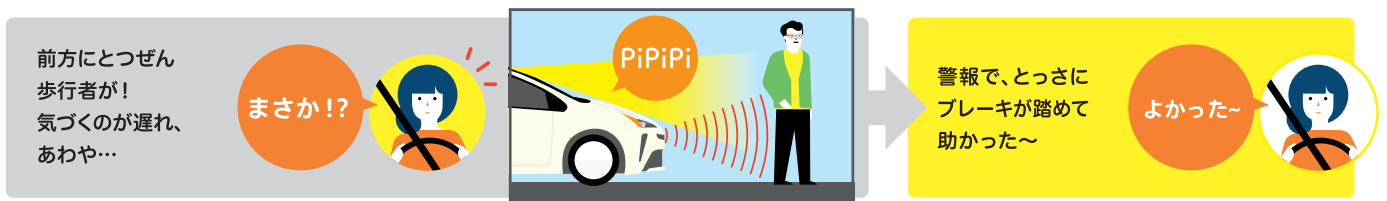
例えば
こんな場面を
サポート

ぶつからないをサポート

衝突の危険を警報で知らせ、ブレーキアシストと自動(被害軽減)ブレーキで衝突回避や被害軽減をサポート

自動(被害軽減)ブレーキ(対歩行者・対車両)

(プリクラッシュセーフティ(対自転車運転者[昼]・対歩行者[昼夜]・対車両))または、
(プリクラッシュセーフティ(対歩行者[昼]・対車両))または、
(プリクラッシュセーフティ(対自転車運転者[昼]・対歩行者[昼夜]・対車両))
「交差点」右折時の対向直進車・右左折後の横断歩行者検知機能



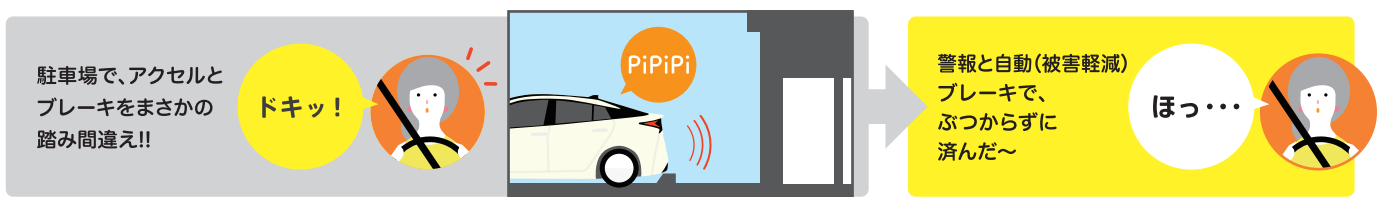
例えば
こんな場面を
サポート

踏み間違えてもサポート

ソナーで前後の障害物を検知、駐車時などの衝突回避をサポート

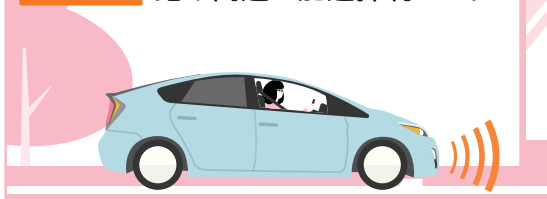
踏み間違い時サポートブレーキ

(インテリジェントクリアランスソナー(パーキングサポートブレーキ[静止物]))



後付け

トヨタ純正 販売店装着オプション
踏み間違い加速抑制システム



踏み間違えても加速を抑制

踏み間違い加速抑制システムは、慌てて、ブレーキとアクセルを踏み間違えたときや、バックでアクセルを踏みすぎてしまったときにサポートするシステムです。

壁などの障害物を検知すると

加速を抑制



バックの時、アクセルを踏みすぎても

加速を抑制



▲ 加速を抑制しますが、自動で停止する機能ではありません。
必ずご自身でブレーキペダルを踏んで停止してください。

■グレードによって予防安全装置の設定が異なる場合があります。■グレードや予防安全装置の設定によって同じ車種でも安全運転サポート車の区分が異なる場合があります。■運転支援機能のため、検知範囲、作動速度には限界があります。必ず安全を確認しながら運転してください。■予防安全装置の各機能の作動には、速度や対象物等の条件があります。また、道路状況、車両状態、天候等により作動しない場合があります。詳しくは、取扱書、またはWEBをご覧ください。■販売店スタッフにおたずねください。■予防安全装置はドライバーの安全運転を支援するためのものです。機能を過信せず、安全運転を心掛けてください。

サポトヨ